

令和7年度 外国語（OGC）授業改善推進プラン

大田区立大森東小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・英語で発表するときには、場面に合わせた外国語の文章を作ろうとしている。

(2) 課題

- ・例文を参考にしながら、簡単な語句の表現を活用し、設問に合った文書を書くことが苦手である。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和7年度結果
第6学年	知識・技能△ 思考・判断・表現△ 主体的に学習に取り組む態度△

(2) 分析（観点別）

第6学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・身近で簡単な語句を聞き、その単語や表現の意味を理解している ・日常会話の聞き取りの中で、誕生日や名前のスペルを理解している。	・目的や場面、状況などを推測して聞き取ることが苦手である。 ・例文を参考にしながら簡単な語句や表現を活用し、文章を書くことが苦手である。 ・会話のやり取りに合った英語表現を考え、既習の英語表現を活用できる。	・例文を参考にしながら、簡単な語句の表現を活用し、設問に合った文章を書こうとしている。 ・既習の英語表現を活用し、積極的に会話を続けようとしている。

3 授業改善のポイント（観点別）

第6学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・アルファベットの読み方を身に付けさせるために、外国語学習指導員の発話でアルファベットの聞き取りを繰り返し行う。 ・より多くの単語の定着を目指すために、ペアワークの実践を意図的に設ける。 ・簡単な語句を書き取る時間を設ける。	・例文を参考にしながら簡単な語句や基本的な表現を活用して自分の考えを書く学習を毎回の単元に取り入れる。	・児童が興味をもつ場面や状況を取り上げ、その内容に合った文章を書く場面を意図的に設ける。 ・Small Talk を活用しながら、ペアトークをする時間を設ける。